

すすめ！！びわっこ探検隊 活動レポート

秋季

公益財団法人 淡海環境保全財団

森林インストラクターと一緒に森林散策や里山保全活動を体験しよう！！



【すすめ！！びわっこ探検隊について】

淡海環境保全財団では、子どもたちが自然環境に興味、関心を持つきっかけづくりとして、県内在住の小学4年生から中学2年生を対象に、びわ湖をはじめとする滋賀県の豊かな自然環境や自然と人の共生、文化などを学び体験するプログラムを年間4回開催しています。

このたび、秋季プログラムを開催しましたので、その様子をお伝えします。

【秋季プログラム】

開催日 令和7年(2025年)10月18日(土) 9:00～13:00

場 所 雪野山歴史公園(東近江市)

講 師 雪野山の森・里山クラブ 水田有夏志氏(森林インストラクター)

(活動内容)

- 1 ネイチャーゲーム(私は誰でしょう、カモフラージュ)
- 2 里山保全活動体験(里山の話、竹・雑木の伐採体験)
- 3 林内歩道の整備体験、樹名板取付体験
- 4 サツマイモ掘り体験
- 5 火おこし・野外調理体験(サツマイモ炊き込みご飯・豚汁)、昼食

○ネイチャーゲーム

活動の最初は自己紹介も兼ねたネイチャーゲームでお互いの親しみを深めました。中でも「カモフラージュ」は自然の中に設置された人工物を見つけ出すというもので、参加者は一生懸命に探して自然を見る「観察眼」を養いました。



○里山保全活動

里山に人の手が入ることの大切さを教えてもらった後、実際に竹と雑木の伐採を体験しました。それぞれの伐りやすさなどが違うことを感じる事ができました。



○林内歩道整備

里山を保全するために必要な林内歩道づくりを体験しました。自分たちが行った作業が形として残るということで、参加者は真剣に取り組みました。



○サツマイモ掘り・火おこし・調理

昼食に使うサツマイモを掘り、火おこしをしました。
調理も含めて参加者みんなで協力して体験しました。



○昼食

みんなで調理した「サツマイモご飯」と「豚汁」は外で食べる特別感もあってとても美味しかったです。

秋の実りを満喫することができました。



活動のふりかえり

時折小雨の降る中での活動でしたが、7名の参加者は元気に活動しました。ネイチャーゲームで仲を深めるとともに、里山保全活動や火おこし体験では抜群のチームワークを発揮して活動に取り組みました。「皆と活動できて楽しかった!」、「適度に木を切ることが大切と分かった。」という感想をいただきました。

皆さん、お疲れ様でした!!

次回の冬季プログラムは、年明け1月下旬頃の開催を予定しております。
皆さんの御参加をお待ちしております。



秋季プログラム修了